

AQUACER 528

版番号 1.0

1 / 9

改訂日: 2014/04/21

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: AQUACER 528
用途	: ワックス添加剤
供給者情報	
供給者の会社名称	: ビックケミー・ジャパン株式会社
住所	: 東京都新宿区市谷本村町3-29
電話番号	: 03-6457-5501
FAX番号	: 03-6457-5502
電子メールアドレス	: GHS.BYK@altana.com
緊急連絡電話番号	: East/South East Asia +65 3158 1074

2. 危険有害性の要約

GHS分類

眼に対する重篤な損傷	: 区分1
呼吸器感作性	: 区分1
皮膚感作性	: 区分1

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: 危険

危険有害性情報

: アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
重篤な眼の損傷
吸入するとアレルギー、ぜん（喘）息又は呼吸困難を起こすおそれ

注意書き

: **安全対策:**
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
保護眼鏡/ 保護面を着用すること。
保護手袋を着用すること。
(換気が不十分な場合)呼吸用保護具を着用すること。
応急措置:
皮膚に付着した場合: 多量の水と石けん(鹸)で洗うこと。
吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
眼に入った場合: 水で数分間 注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
直ちに医師に連絡すること。
特別な治療が必要である(このラベルの補足的な応急処置の説明を参照)。
皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。

AQUACER 528

版番号 1.0

2 / 9

改訂日: 2014/04/21

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

廃棄:

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

GHS分類に該当しない他の危険有害性

重要な徴候及び想定される非常事態の概要 : 情報無し。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名又は一般名 : エチレンアクリル酸 (EAA) コポリマーワックスのノニオン系エマルジョン

危険有害成分

化学名	CAS番号	濃度又は濃度範囲 [%]
ポリオキシエチレンイソデシルエーテル	61827-42-7	>= 1 - < 10
二亜硫酸ナトリウム	7681-57-4	>= 0.1 - < 1

4. 応急措置

一般的アドバイス : 危険域から避難させる。
医師に相談する。
この安全データシートを担当医に見せる。
被災者を一人にしない。

吸入した場合 : 直ちに医師に連絡する。
意識がない場合は、安静にし、医師の指示を受ける。

皮膚に付着した場合 : 皮膚に付いた場合、水で十分にすすぐ。

眼に入った場合 : 少量が目にはねて入った場合、取り返しの付かない組織破壊と失明を引き起こす可能性がある。
眼に入った場合は、直ちに多量の水で洗浄し、医師の手当てを受ける。
病院に運ぶ途中、眼を洗浄し続ける。
コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
洗浄中は眼を大きく開ける。
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。

飲み込んだ場合 : 口を水で洗浄し、その後多量の水を飲む。
気道を確保する。
無理に吐かせないこと。

AQUACER 528

版番号 1.0

3 / 9

改訂日: 2014/04/21

ミルクやアルコール飲料を与えない。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。

5. 火災時の措置

- 使ってはならない消火剤 : 大量の水噴霧
- 特有の危険有害性 : 火災時には消火用水が排水溝ないし水路へ流出しないよう防止すること。
- 特有の消火方法 : 汚染した消火廃水は回収すること。排水施設に流してはならない。
火災の残留物や汚染した消火廃水は、関係法規に従って処理する。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
十分に換気する。
- 環境に対する注意事項 : 製品を排水施設に流してはならない。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 不活性の吸収材（例えば、砂、シリカゲル、酸性接着剤、汎用接着剤、おがくず）で吸収させる。
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い
- 安全取扱注意事項 : エアゾールの発生を避けること。
蒸気/粉塵を吸い込まない。
曝露を避ける－使用前に特別指示を受ける。
皮膚や眼への接触を避けること。
個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
作業室の換気や排気を十分に行う。
取扱い中のこぼれを防止するには、金属製のトレイにボトルを載せておく。
洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。
皮膚感作性並びに喘息、アレルギー、慢性または反復性の呼吸器疾患を有する人は、この製剤を使用するすべての工程に従事しないことが望ましい。

AQUACER 528

版番号 1.0

4 / 9

改訂日: 2014/04/21

衛生対策 : 使用中は飲食しないこと。
使用中は禁煙。
休憩前や終業時には手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。
電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。

8. ばく露防止及び保護措置**成分別作業環境管理濃度/許容濃度**

成分	CAS番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 許容濃度	基準
二亜硫酸ナトリウム	7681-57-4	STEL	5 mg/m ³	ACGIH
		TWA	5 mg/m ³	OSHA PO
		TWA	5 mg/m ³	NIOSH REL

保護具

呼吸用保護具 : 蒸気を形成する場合は、所定のフィルター付呼吸装置を使用する。

手の保護具
備考 : 適切な手袋を着用すること。

眼の保護具 : 純水入りの眼洗浄ボトル
密着性の高い安全ゴーグル
プロセス中に異常が起きた場合は、顔面シールドと保護服を着用する。

皮膚及び身体の保護具 : 不浸透性衣服
作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。

9. 物理的及び化学的性質

外観 : 液体

色 : 黄色

pH : 9 - 10, (20 ° C)

融点・凝固点 : 2 ° C (1,013 hPa)

沸点, 初留点及び沸騰範囲 : 100 ° C (1,013 hPa)

AQUACER 528

版番号 1.0

5 / 9

改訂日: 2014/04/21

引火点	:	非該当
密度	:	1 g/cm ³ (20 ° C)
溶解度		
水溶性	:	相溶
粘度		
粘性率	:	< 500 mPa.s (20 ° C)

10. 安定性及び反応性

反応性	:	指示通り保管/適用すれば分解しない。
化学的安定性	:	指示通り保管/適用すれば分解しない。
危険有害反応可能性	:	指示通り保管/適用すれば分解しない。
避けるべき条件	:	データなし

11. 有害性情報**急性毒性****製品:**

急性経口毒性 : 備考: データなし

急性毒性の推定 : > 2,000 mg/kg
方法: 計算による方法

成分:**ポリオキシエチレンイソデシルエーテル:**

急性経口毒性 : LD50 ラット: > 2,000 mg/kg

皮膚腐食性及び皮膚刺激性**製品:**

備考: データなし

備考: 皮膚に極度の腐食性があり、破壊的である。

眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

AQUACER 528

版番号 1.0

6 / 9

改訂日: 2014/04/21

製品:

備考: データなし

備考: 眼に永久的な損傷が起こることがある。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

製品:

備考: データなし

備考: 感作を起こす。

生殖細胞変異原性

データなし

発がん性

データなし

生殖毒性

データなし

特定標的臓器毒性, 単回ばく露

データなし

特定標的臓器毒性, 反復ばく露

データなし

反復投与毒性

製品:

備考: データなし

吸引性呼吸器有害性

データなし

詳細情報

製品:

備考: データなし

備考: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性

製品:

AQUACER 528

版番号 1.0

7 / 9

改訂日: 2014/04/21

魚毒性 : 備考: データなし

ミジンコ等の水生無脊椎動物
に対する毒性 : 備考: データなし

残留性・分解性

製品:

生分解性 : 備考: データなし

データなし

生体蓄積性

製品:

生体蓄積性 : 備考: データなし

土壤中の移動性

データなし

他の有害影響

データなし

製品:

生態系に関する追加情報 : データなし

オゾン層への有害性

非該当

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

残余廃棄物 : 廃棄物を下水へ排出してはならない。
薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。
認可された廃棄物処理業者へ委託する。

汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする
未使用製品と同様に処分する。
空の容器を再使用しない。

14. 輸送上の注意

国際規制

IATA-DGR

非危険物

IMDG-Code

AQUACER 528

版番号 1.0

8 / 9

改訂日: 2014/04/21

非危険物

MARPOL 73/78 の付属文書 II および IBC Code に準拠するバルク輸送

適用外

国内規制

15項を参照。

特別の安全対策

非該当

15. 適用法令

関連法規

消防法

非該当

化審法

特定化学物質、監視化学物質、優先評価化学物質は該当しない。

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

がん原性物質

非該当

変異原性の認められた化学物質

非該当

変異原性が認められた化学物質の取扱いについて - 別紙 1: 変異原性が認められた届出物質に関する情報一覧

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第57条の2 (施行令別表第9)

化学名	番号
二亜硫酸ナトリウム	412

名称等を表示すべき危険物及び有害物

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

鉛中毒予防規則

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

AQUACER 528

版番号 1.0

9 / 9

改訂日: 2014/04/21

労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

非該当

火薬取締法

非該当

船舶安全法

非該当

航空法

非該当

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

海洋汚染物質に該当しない

高圧ガス保安法

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

16. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報に基づき、当該製品の取扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理などを安全に行って頂くために作成されました。記載されている情報はいかなる保証をするものではありませんし、品質を特定するものでもありません。また、本SDSのデータはここで指定された物質についてのみ有効で、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料との組み合わせ使用に関しては有効ではありません。